10 OCTOBER 2025

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			01	02	03	04
05	06	07	08	09	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

毎月22日は#ふうふの日

STORY _ 007 _2025.10.22

わかってないおばけ

金曜日。街はハロウィンに浮かれている。
つい仕事に没頭してしまった私は、早く帰ってお風呂に浸かりたい一心で家に向かう。
玄関を開けると、まさにお風呂へ向かう夫と目が合った。
「おかえり。あ、さっと入っちゃうから、ちょっと待ってて！」
そういう問題じゃないし。今すぐ入りたかったのに。
お風呂という至福を、私がどれだけ心待ちにしていたか。
まったくわかってない…。
「あがったよ～」
呑気なその言葉で、まどろみから覚める。全身はまだぬくぬくとした眠りの中。目を閉じたまま「うーん」とうなる私に、何も言わずに立ち去った。
と思ったら、少し経ってバタバタと戻ってきた。
「今バブ入れてきた。ミルキーなのに強炭酸なんだって。疲れ回復にいいらしい」
ふて寝だと気づいてるくせに、めげずに続ける。
「あがったらアイスもあるよ。ハロウィンだから特別に高いやつ買ったんだ～。あとで一緒に食べよ」
…仕方ない入るか。うっすら目を開けると、白いタオルを被ったおばけが、こちらを見降ろしていた。思わずふふっと笑ってしまう。
あーもう。ニヤついたのを髪でごまかして、気だるそうにリビングを出る。
まったく、私の機嫌の取り方だけはわかってるんだから。

花王 作成センター

ASSISTED BY BUB

バブ モンスターバブル
よくばりミルキー

ミルキー※1なのに強炭酸
回復系※2ミルキー

※1 勢いよく発泡すること ※2 疲労回復
医薬部外品 温浴効果を高めて、疲労回復。販売名：バブ Sa1

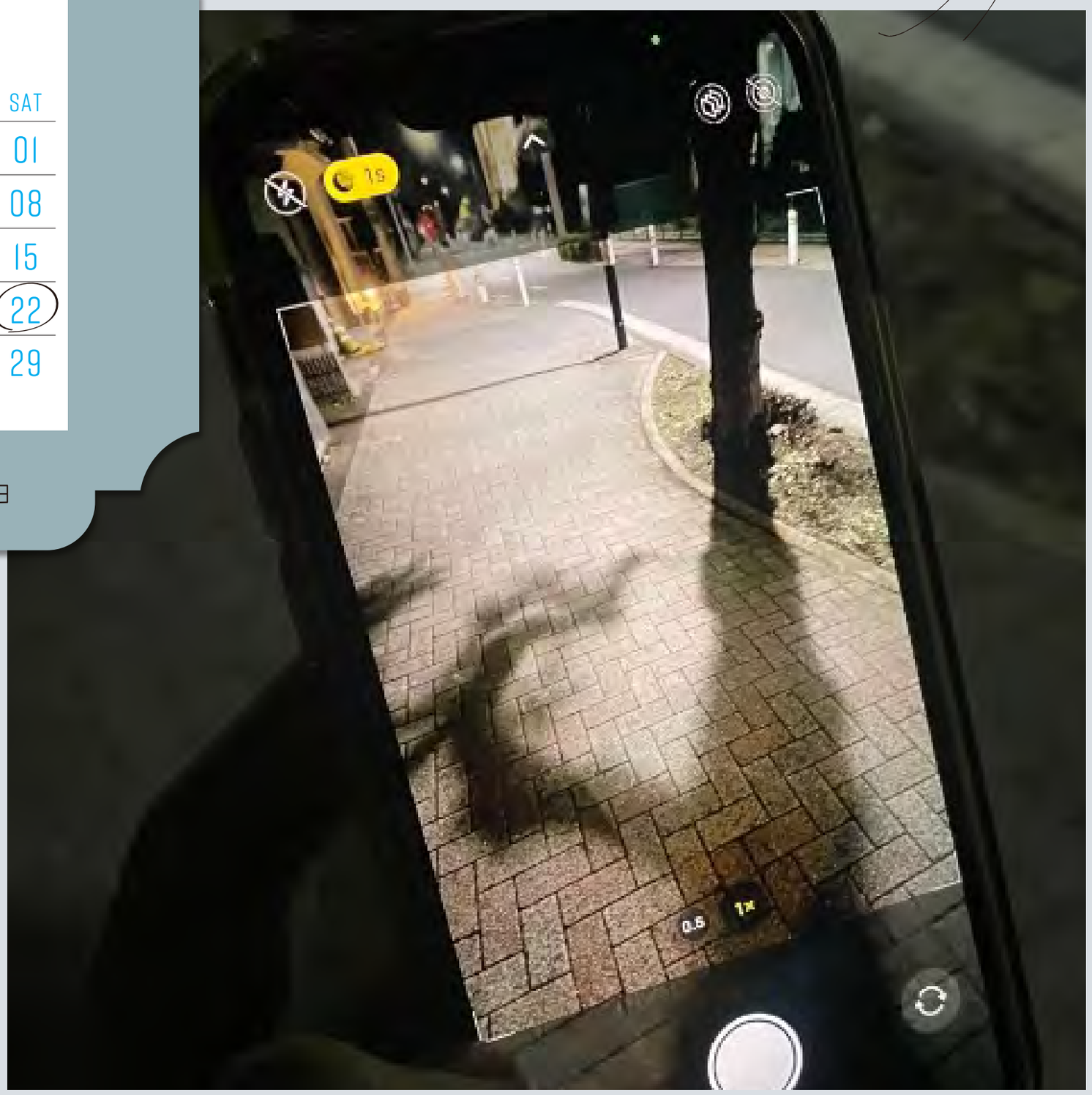
ふうふのショートストーリー
My Kaoで毎月更新中

CREATED BY KAO _ SAKUSEICENTER

11 NOVEMBER 2025

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						01
02	03	04	05	06	07	08
09	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

毎月22日は #ふうふの日



STORY _ 008 _2025.11.22

小さい冬、みつけた

「あ、冬のにおいがする」
「ほんとだ、いつの間に」

仕事終わり、家までの帰り道。月明かりに照らされながら、二人並んで空気をかぐ。鼻の奥にくる、少し燻されたような、巡る季節のにおい。

「この間まで金木犀だったのに」
「冬ってせっかちだなぁ」
「もっとゆっくり来てくれていいのに」

私の好きな人は、小さな季節の変化を捉えられる人だ。季節だけでなく、人の変化にも、すぐに気づく。しかもあのケープから出て今日もふと顔を覗き込んで聞いてくる。

「あれ？メイク変えた？」
「いや、マスカラ下地だけ塗ってる。よくわかったね」
「目がくっきり見える気がして」
「さりげなく盛れるんだよね、これ。しかもあのケープから出てるんよ」

まさかだよねぇ、しかし君の観察力は流石だな、と笑っていると、目の前に現れた街路樹を見て思い出した。

「ねえ、そいえばあの木、葉っぱがなくなって影がハート形に見えるようになったの、知ってた？」
「えっ、どれ」

ほんとだ、冬支度だねぇ、と写真を撮る横顔を見て思う。世界の小さな変化に気づいたとき、伝えたいと思える相手がいる。それって当たり前じゃなくて、幸せで尊いことだよな、と。

急に胸がぎゅっと熱くなる。髪を払うふりをして、そっと目尻を拭った。

花王 作成センター

ASSISTED BY
CAPE MASCARA BASE

ケープ カールロック マスカラ下地

夜までカールをロック
これ１本で自然に盛れる

ふうふのショートストーリー
My Kao で毎月更新中